



2014~2015年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

やらまいか

例会日/毎週火曜日 12:30 例会場/豊川商工会議所

会長/滝下 勲 幹事/伊藤正幸 会報委員会/河本圭史・大場 篤

事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889

HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ: 和の心と・地元へ奉仕を

| | | | | | |
|----------------------------------|------|------|------|-------|---------|
| 本年度第39回 通算1385回 平成27年4月21日(火) | 出席報告 | 会員総数 | 出席者数 | 出席率 | 47修正出席率 |
| | | 59名 | 27名 | 52.9% | 89.8% |

ゲスト:(なし) ビジター:(なし)

★会長あいさつ

大木健市副会長



皆さん、こんにちは。昨日のあの嵐の中、東三河分区親睦ゴルフ大会が行われました。参加頂いた皆様お疲れ様でした。

それに参加された滝下会長さんが体調を崩されまして、本日欠席のため、副会長の私が代行でご挨拶をさせていただきます。

本日の例会は、波多野パスト会長がシリーズでお話を頂いている第3弾目の卓話です。こちらに時間をたっぷり取りたいので、滝下会長が風邪を引いたという報告で挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

専務取締役です。もう一人の推薦者は、浅野晋君です。どうぞ、皆さん宜しくお願ひします。

◎バッジの贈呈



★幹事報告

伊藤正幸幹事

例会臨時変更のお知らせ
台湾台中松竹RC会報の回覧
ガバナー月信4月号の回覧
合同コンペ・合同例会の出欠確認のお願い

◎歓迎のこぼ

波多野 R 情報委員長



本年度7人目の入会者です。たぶん東三河分区や2760地区では記録であろうかと思ひます。今年度は、何回も歓迎の言葉を

述べさせていただきます。

田中さんには、毎週火曜日が例会ですので、これからは出席をしっかりとして下さい。親睦活動委員会の配属になります。皆さんの顔と名前を覚える機会になると思ひますから、頑張ってくださいと思ひます。

吉野弘さんの詩を朗読させていただきます。“祝婚歌”「二人が睦まじくいるためには 愚か

★新入会員の入会式

(有)たなか葬祭センター 田中健司氏

◎推薦者の紹介

大木健市会員



田中健司君を紹介させていただきます。昭和47年生まれで現在42歳です。事業所は、(有)たなか葬祭センターの

いるほうがいい 立派すぎないほうがいい
立派すぎることは 長持ちしないことだと気付いているほうがいい 完璧をめざさないほうがいい 完璧なんて不自然なことだとうそぶいているほうがいい 二人のうちどちらかが ふざけているほうがいい ずっとけているほうがいい 互いに非難することがあっても 非難できる資格が自分にあったかどうか あとで 疑わしくなるほうがいい 正しいことを言うときは 少しひかえめにするほうがいい 正しいことを言うときは 相手を傷つけやすいものだと 気付いているほうがいい 立派でありたいとか 正しくありたいとかいう 無理な緊張には 色目を使わず ゆったり ゆたかに 光を浴びているほうがいい 健康で風に吹かれながら 生きていることのなつかしさに ふと胸が熱くなる そんな日があってもいい そして なぜ胸が熱くなるのか 黙っていても 二人にはわかるのであってほしい」という詩です。皆さんが奥さんを大切にするのに、少しは参考になればと思います。ありがとうございました。

◎新入会員あいさつ

田中健司会員



ただ今紹介を賜りました(有)たなか葬祭センターの田中健司です。元々は豊川市でスタートして、市内に葬祭ホールも建てながら、10年ほど前に豊橋市上野町に本社を移転させて頂きました。生まれも育ちも豊川市でございますし、穂の国青年会議所に所属し、一昨年に卒業をしました。

今日は、このように入会式をして頂きましてありがとうございます。非常に身の引き締まる思いですし、これから人生経験豊かな諸先輩方の背中を見て、勉強をさせて頂き精進して参りたいと思っています。この人の縁を大事にして行きながら、成長をしていきたいと思っています。これから、一つ一つ出来ることをやって、皆さんにご迷惑を掛けず、頑張りたいと思っています。どうぞ、よろしく申し上げます。本日はありがとうございました。

今日は、このように入会式をして頂きましてありがとうございます。非常に身の引き締まる思いですし、これから人生経験豊かな諸先輩方の背中を見て、勉強をさせて頂き精進して参りたいと思っています。この人の縁を大事にして行きながら、成長をしていきたいと思っています。これから、一つ一つ出来ることをやって、皆さんにご迷惑を掛けず、頑張りたいと思っています。どうぞ、よろしく申し上げます。本日はありがとうございました。

★ロータリー情報委員会担当例会

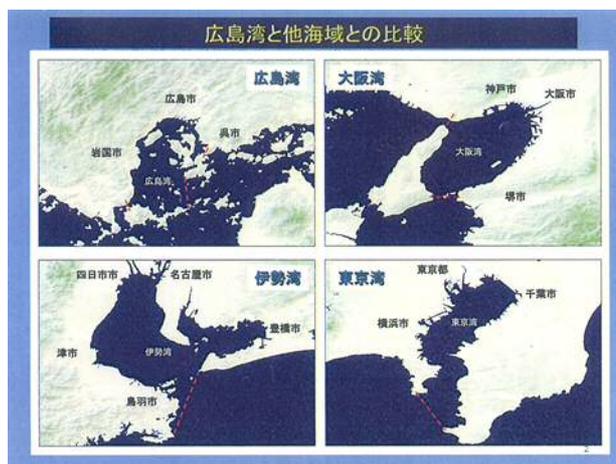
「よみがえれ生物の里 三河湾パートⅢ」

波多野四郎委員長



今日は、3月8日に名古屋で第9回海の再生全国会議が開催され、行って参りました。私たちが思っている以上に東京湾、大阪湾、広島湾、伊勢湾が危機的な状況にあることを勉強して来ましたので、それを三河湾に例えてお話をさせていただきます。

太平洋ベルト地帯の埋立てをした4大湾は、東京湾、伊勢湾、大阪湾、広島湾です。一番汚れているのが東京湾です。良くテレビで海が綺麗になったと放映されているのは千葉県側です。東京湾の奥の方は、三河湾や伊勢湾と同じように汚れています。次が大阪湾、続いて伊勢湾、広島湾となります。



三河湾におけるデッドゾーンという言葉は初めて耳にしたいと思います。局所的な環境悪化の進行により、生物がほとんど生息せず、生態系機能が極度に低下しています。知見が乏しく、対策がほとんどされていない埋立て地の白地の部分で、航路、窪地、水路のところどころです。田原、豊橋、御津、蒲郡に入っていく航路、船を係留しているところなどがデッド

ドゾーンです。碧南、高浜、半田も同じデッドゾーンが出来ています。貧酸素水塊の拡大に伴い、生息域は縮小し、底生性魚介類（カレイ類・ガザミ類・エビ類・二枚貝・シャコ）の現存量は大きく減少しています。

デッドゾーンの抜本的な方策が取れていません。大量の無酸素水や硫化水素と言う猛毒が溜まってしまっています。実行可能な方法を早急に検討すべきなのです。

多様な生物資源の回復としては、干潟や浅場の造成とデッドゾーンの修復をすれば、海を再生することが出来ます。でも、そのデッドゾーンの修復がなかなか難しいのです。

昭和 45～55 年に三河湾の干潟だったところを埋立てて陸地にしました。日本で一番アサリが生息する地域でした。

三河湾の環境改善の取組み。埋立てにより干潟や浅場が約 1,200ha 失われました。埋立てにより食物連鎖が無くなってしまいました。貝や小魚がプランクトンを食べないので、そのプランクトンが死んで赤潮が発生し、それが下に沈んでヘドロとなって、硫化水素を発生させているのです。干潟や浅場の消失に伴い、底生生物群集による水質浄化機能が喪失してしまっただけです。

汚濁物質の定量。三河湾全体では、26.8 t が流出しています。これを除去するのに 141ha の干潟域が必要となってきます。本来ならば、汚濁物質の除去を担っているはずの極沿岸域が逆に負荷源になっています。

デッドゾーンのことが大体わかって頂けたかと思えます。デッドゾーンが湾全体の貧酸素化に拍車を掛けているということです。

蓄積される無酸素水の定量。三河湾全体で 6,860 万 m³、極沿岸域における海水容積の 25%に相当します。東京湾、大阪湾、伊勢湾すべてにあり、これを分解することができないので、台風が来るたびに漁業が大きな打撃を受けています。

三河湾には、六条潟と言うアサリの生息地があります。大塚のラグーナの前、御津の前に埋立てを作る時に、陸から土を運ぶより、海の底を掘った土で埋め立てた方が安くて早いという事で掘りました。大塚の前が 80 万 m³、御津の前が 140 万 m³という窪地が出来ています。ここから風に乗って六条潟に、無酸素水が押し寄せると、六条潟のアサリが全てダメになってしまいます。このアサリが死んで海水に溶け、またデッドゾーンを作る要因にな

ってしまいます。

御津の埋め立て地に、第二東名と名豊バイパスのトンネルの土が運ばれています。この土砂を、先ほどの大塚と御津の窪地に埋める工事が始まりました。トヨタの田原工場に自動車を運搬するための大型の船が入ります。中山水道航路が浅くて大型の運搬船が入れないので、ここを掘って、その土を三河湾の中の窪地になっているところ埋めました。これによって海が少し綺麗になって魚がすみはじめました。

三河湾のデッドゾーンのヘドロに足を入れるとズブズブと足が膝まで入ってしまう状態です。牡蠣の群生が、浄化をしてくれて、少しずつ海水が綺麗になって来ています。そこに二枚貝やアサリが生息してきています。

豊川放水路を 1 年に数回水門を開けるだけではヘドロが海に流れるだけということに、国交省がやっと気づきまして、葦を植えるようになりました。葦を植えたので、やっと小魚の隠れる場所が出来て来ました。

乱獲と赤潮や青潮で魚が減ったため、県が資源回復のために魚を放流しています。クルマエビ 2,000 万匹、アユ 190 万匹、ワタリガニ 150 万匹、トラフグ 13 万匹、アワビ 27 万個、クロダイ 11 万 5 千匹、ナマコ 70 万個、ヨシエビ 400 万匹です。こんなにも放流をしているのに、残念なことに漁獲量は伸びていません。ほとんどがデッドゾーンの中で生息をします。子どもが生まれて 6 月に三河湾に入りますが、6 月 7 月 8 月 9 月で死滅をしてしまいます。青潮から逃れた魚が生き残っているだけです。

3 月に名古屋で勉強してきたことも含めて、三河湾の状況について、少しでも海が綺麗になればと言うこともあり、皆さんに紹介をさせて頂きました。ご清聴ありがとうございました。

★ニコニコボックス

| | |
|---------|-------------|
| 波多野四郎会員 | 例会で卓話をします |
| 大木健市会員 | 誕生日を祝って頂き |
| 加藤哲山会員 | 所要にて途中退席します |
| 山城康司会員 | 〃 |

会報担当：河本圭史会員・大場 篤会員